

ピアノ
イム・ユン・チャン

© Benjamin Ealovega

© Lisa-Marie Mazzucco

山田和樹 指揮 バーミンガム市交響楽団

ラヴェル：ラ・ヴァルス
Program ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第4番 ト短調 Op.40
ムソグルスキー／ヘンリー・ウッド：組曲「展覧会の絵」

6/28 土 15:00開演 (14:15開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 19,000円 A席 16,000円 B席 13,000円
C席 10,000円 D席 8,000円 U25席 3,000円

※U25はアイ・チケット（電話）のみの取扱いです。25歳以下で来場時に年齢確認いたします。（おひとり様1公演につき1枚限り）
※車椅子（S席）のお客様はご購入前にアイ・チケットまで必ずお問合わせください。
※入場料金には消費税が含まれます。
※やむを得ない事情でプログラム内容、出演者が変更になる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

お問合せ

CBCテレビ 事業部

TEL (052) 241-8118 10:00～18:00（土・日・祝日休み）

主催／CBCテレビ 後援／愛知県・中日新聞社・CBCラジオ

チケットのお求めは 一般発売11月23日（土・祝）

- アイ・チケット 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp> + Pコード 281-219
- ローソンチケット <https://l-tike.com> + Lコード 41084
- e+（イープラス） <https://eplus.jp>
- 芸文プレイガイド 052-972-0430
- 名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
- 栄プレチケ92 052-953-0777
- CBCチケットセンター <https://www.funity.jp/cbc-ticket/>

最新情報は、CBCテレビのホームページで
ご確認ください。

CBC 名古屋国際音楽祭 検索



CBCテレビ



2023年第46回名古屋国際音楽祭公演より



山田和樹 からの メッセージ

CBSOメンバーと共にまた日本ツアーができることをとても楽しみにしています！
CBSOは、本拠地バーミンガムでもそうですが、お客さんとの交流や化学反応を何よりも大事にするオーケストラです。それは、音楽を作り上げるのは演奏者だけでは不十分で、観客の存在があってこそ初めて成立するということをコロナ禍で改めて実感したからでもあります。名古屋での公演でも、一期一会の独自の化学反応が生まれることを今から期待しています。

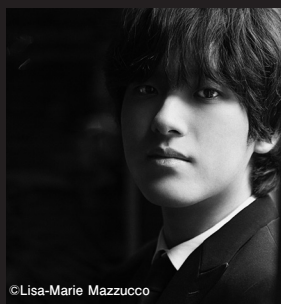


Conductor

山田 和樹

Kazuki Yamada

2009年第51回ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し、BBC交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。その後、バリ管弦楽団を指揮して以来、幅広く活躍している。これまでにスイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者を務め、現在はモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督兼音楽監督、2023年4月からバーミンガム市交響楽団首席指揮者兼アーティスト・クoadバイザーを務め、その後、2024年5月には同団音楽監督に就任。日本では東京混声合唱団、横浜シンフォニエッタの音楽監督を務め、2026年から東京芸術劇場の芸術監督(音楽部門)に就任予定。2023年はバーミンガム市交響楽団とのBBCプロムス、ボストン交響楽団とのタンフルウッド音楽祭でのデビュー、そして秋にはバーミンガム市交響楽団とのドイツ、スイスツアーを、2024年春にはヨーロッパ各地でコンサートを行った。また、サンタ・チェーリア国立アカデミー管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団への定期的な客演、ベルリン・ドイツ交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団、シカゴ交響楽団にデビュー。2023年6月にはバーミンガム市交響楽団との日本ツアーも行った。2025年6月には、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団にデビューを予定している。エマニエル・アックス、チョ・ソンジン、イザベル・ファウスト、エフゲニー・キーン、マリア・ジョアン・ピリスなどの著名なソリストと共演。教育活動にも熱心で、小澤征爾スイス国際アカデミーに毎年招かれ、バーミンガム市交響楽団のアウトリーチ・プログラムにも注力している。東京藝術大学で松尾葉子・小林研一郎に師事し、多数の受賞歴を持つ。2022年にはモナコ公国からシュバリエ文化功労勲章を受章。はだのぶるさと大使。ベルリン在住。



Pianist

イム・ユンチャン

Yunchan Lim

ユンチャン・イムは2022年第16回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで最年少の18歳でゴールド・メダルを受賞し、聴衆賞と最優秀新曲演奏賞も獲得した。その演奏は「魔法のような力」と「自然で本能的な質」で世界中の聴衆を魅了した。審査委員長のマリン・アルソップは「ユンチャンは深い音楽性と驚異的なテクニックを有機的に一体化させる類稀なアーティスト」であると評した。その後、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、シカゴ響、ルツェルン響などと共演し、ウィグモア・ホール、コンセルトヘボウ、サントリー・ホール、ソウル・アーツ・センターでデビューを果たした。2023/24シーズンには、ロイヤル・フィル、ミュンヘン・フィル、ハンガリー放送響、ボストン響、ボルティモア響、ソウル・フィル、仙台フィル、フランス放送フィル、パリ管と初共演。デッカ・クラシックス専属アーティストとして、2024年4月に初のスタジオ・アルバム「ショパン・エチュード作品10&25」をリリースし、「グラモフォン・クラシカル・ミュージック・アワード」のピアノ部門で受賞、また特別賞「若い芸術家」部門でも受賞した。また、2024年1月にはアップル・ミュージック・クラシカルのグローバル・アンバサダーに就任した。韓国の始興市生まれで、7歳でピアノを始め、翌年にソウル・アーツ・センターの音楽アカデミーに入学した。13歳で韓国芸術英才教育院のオーディションに合格し、教師・指導者のソン・ミンスに出会う。2018年にはクリエヴァンド国際ピアノコンクールで2位とショパン特別賞、クーバー国際コンクールで3位と聴衆賞を受賞。2019年には最年少の15歳で韓国のコン・イサン国際コンクールで優勝し、2つの特別賞を受賞した。現在、ニューイングランド音楽院でソン・ミンスに師事している。



Orchestra バーミンガム市交響楽団

City of Birmingham Symphony Orchestra

バーミンガム市交響楽団(CBSO)は、イギリスを代表するオーケストラの一つである。2020年に創設100周年を迎えたCBSOはバーミンガムのシンフォニー・ホールを本拠地とし、同市やイギリス全土、および世界各地で、毎年150回以上のコンサートを行い、世界的な名声を獲得している。また学習・参加型プログラムの運営にも携わり、質の高い音楽を届けている。1980年に当時無名だった若手指揮者、サイモン・ラトルを首席指揮者に任命。その精力的な音楽作りでラトルとCBSOは世界的に有名になった。その後、サカリ・オラモ(1998年-2008年)、アンドリス・ネルソンス(2008年-2015年)、ミルガ・グラジニエ=ティエラのもとで、CBSOはさらに実績を積み重ねた。そして2024年5月より、2018年以来、首席客演指揮者を、2023年4月から首席指揮者を務める山田和樹が音楽監督に就任した。

第48回 名古屋国際音楽祭 2025年4月20日(日)~7月13日(日)

会場 4/20日・5/31日・6/22日・6/28日・7/13日: 愛知県芸術劇場コンサートホール | 7/5日: 愛知県芸術劇場大ホール

4/20日

〈15:00 開演〉

名古屋国際音楽祭

オープニング・ガラ・コンサート

5/31日

〈15:00 開演〉

ミハイル・プレトニョフ

ピアノ・リサイタル

6/22日

〈15:00 開演〉

ラハフ・シャニ 指揮

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団

6/28日

〈15:00 開演〉

山田和樹 指揮

バーミンガム市交響楽団

7/5日

〈14:00 開演〉

英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団

「眠れる森の美女」

7/13日

〈15:00 開演〉

ジョナサン・ノット 指揮

スイス・ロマン管弦楽団

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。

※いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。※開演後の入場については、入場制限をさせていただきます。